

## 「3Dプリンティング技術を用いた材料造形の最前線」

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

プラスチック成形加工分野において、3Dプリンターの出現は画期的であり、これまでに造形不可と考えられていた複雑な構造やトポロジカル構造をいとも簡単に作れるようになりました。2015年にプラスチック成形加工学会の企画行事として3Dプリンティング技術の講演会を開催した後、この技術はさらなる発展を遂げており、例えば3Dプリンティング素材の対象は熱可塑性プラスチックから溶媒を含むゲルや無機物まで広がっております。特に最近では実際に食べられる食品サンプルも3Dプリンティング技術で作られています。

そこで本講演会では、3Dプリンティング技術を用いた材料造形の最前線について、各分野そして業界の第一線でご活躍されている講師の方々から解説して頂きます。プラスチック成形加工の更なる技術発展を考える上で非常に参考となる講演会になると思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：大谷章夫（京都工芸繊維大学）、住山琢哉（東洋紡）、小島英司（豊田合成）、村上裕人（長崎大学）]

1. 開催日：2023年8月31日(木)
2. 場所：東京工業大学（大岡山キャンパス）  
西9号館コラボレーションルーム
3. 主催：プラスチック成形加工学会
4. 協賛（予定）：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、

- マテリアルライフ学会、SPE日本支部
5. 定員：50名（先着順、定員に達し次第締切）
  6. 参加費（税込み）：
 

会員・賛助会員	15,000円
学生会員	1,000円
協賛学協会員	25,000円
非会員	30,000円
学生非会員	3,000円

7. 参加申込締切：2023年8月24日(木)  
資料配付の都合上、上記締切日までのお申し込みください。この日より遅れて参加申込された場合は、開催日当日までに資料が届かない場合がございます。

8. 申し込み・お問い合わせ先  
プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事共通参加申込フォームからお申し込みください。また、電子メール、FAX、郵送でも受け付けております（申込用紙に必要事項記入の上、学会事務局までお申し込みください）。なお、参加費は銀行振込、郵便振替、もしくは現金書留でご送金ください。  
一般社団法人プラスチック成形加工学会 事務局  
〒141-0032 東京都品川区大崎5-8-5  
グリーンプラザ五反田第2-205  
TEL：(03)5436-3822 FAX：(03)3779-9698  
E-mail（申込専用）：kikaku-evcmt@jspp.or.jp  
郵便振替番号：00130-7-402104  
銀行振込口座：みずほ銀行 銀座中央支店(125)  
普通預金 1952925  
名義)一般社団法人プラスチック成形加工学会

### 9. プログラム：

時刻	内容	講師
10:00-11:00	AM系海外論文のレビューと3Dプリンタ造形品の品質保証を目指した研究開発 キーワード：論文レビュー、UV硬化、造形シミュレーション、品質保証、造形モニター	金沢大学
11:00-11:10	質疑応答・名刺交換	瀧 健太郎
11:10-12:10	キーワード：	株式会社グーテンベルグ
12:10-12:20	質疑応答・名刺交換	李 丞株
12:20-13:20	昼休み	
13:20-14:20	ソフトマターの3Dプリンターで開拓する知的やわらかものづくり キーワード：3Dフードプリンター、4Dプリンティング、ソフトロボティクス	山形大学
14:20-14:30	質疑応答・名刺交換	古川英光
14:30-15:30	題目 キーワード：	エスラボ株式会社
15:30-15:40	質疑応答・名刺交換	袖山精一
15:40-15:50	休憩	
15:50-16:50	連続炭素繊維複合材料の3Dプリンティング キーワード：複合材料、連続炭素繊維、繊維配向設計	東京理科大学
16:50-17:00	質疑応答・名刺交換	松崎亮介